

名家連ニュース

平成 24 年 2 月 29 日 (水)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場洋二
TEL/FAX(052) 411-2890 NO.191号

しなの鉄道、精神障害者の運賃を半額化へ

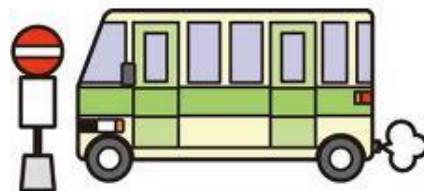


しなの鉄道(上田市)は3月1日、精神障害者を対象にした運賃割引を導入する。現在ある身体・知的障害者対象の割引と同様、精神障害者保健福祉手帳を持っている人の運賃を半額にする。

国土交通省鉄道局によると昨年4月1日現在、全国53の鉄道などの事業者が精神障害者の割引制度を導入。

県健康長寿課によると、県内のバスには同様の精神障害者割引があり、長電バス(長野市)やアルピコ交通(松本市)など7社が実施している。アルピコ交通は鉄道の上高地線で、松本市が精神を含む障害者や高齢者を対象に発行する券を提示すれば1回100円で乗車できるという独自の制度を採用している。(1月31日信濃毎日新聞)

取り残されてきた 愛知県のバス運賃割引



名古屋市では地下鉄、市バス等は福祉乗車券で無料となっていますが、名鉄等の私鉄や民営バスには割引制度がありません。特に、バス運賃については静岡、岐阜、三県など近隣県では既に他障害同様に割引制度を達成しており、愛知県だけが取り残されています。

地方の運動で、鉄道についても運賃割引を実現できたことは、大きな励みです。他県家族会の運動に学び、バス運賃などの割引制度を求める運動を強めていく必要があります。

— 心の健康を守り推進する基本法の制定を求める請願署名集約 —

署名数14,362筆 募金176,794円

大震災・原発事故による未曾有の大惨事に心を痛めてきました。被災地への募金活動と併せて、全国の仲間と街頭署名に参加してきました。署名活動は1月末で終了しましたが、署名や募金には「安心して地域で暮らしたい」という切実な願いが込められています。

現在、各地方議会から「意見書」を「政府」「国会」に提出する運動が進められています。署名活動で培った仲間の勇気と行動を讃えあい、今後の活動に繋げていきましょう。

「こころの健康を守り推進する基本法」
2月23日 横浜市議会で意見書採択

♪ 横浜市の家族から「朗報」届く ♪

家族会の訴え — 議会と行政を動かす

春日井市 大府市 予算案

3障害同一の医療費助成を盛り込む!